



会報 JAMT

JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

発行責任者 横地常広

編集責任者 深澤憲治

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号

TEL (03) 3768-4722 FAX (03) 3768-6722

ホームページ <http://www.jamt.or.jp>

P1 新旧会長 挨拶

P2~P3 新役員としての抱負 [代表理事 副会長]

P4 第73回日本医学検査学会 報告

P5~P12 2023年度審査 品質保証施設認証施設 277施設を承認

新会長 就任挨拶

代表理事 会長 横地 常広



令和6年度通常総会並びに6月22日の理事会において、令和6・7年度日臨技代表理事会長に就任いたしました。会長候補者選挙で掲げた「公約」に基づき、令和6年度事業計画を継承し、公約で掲げた「会員とともに考え、会員とともに挑む」をスローガンに活動を展開してまいります。我々を取り巻く医療環境が大きく変化する中、10年後、20年後も臨床検査技師がモチベーションをもって働き続けることができる環境を整えるために、会員の皆様方のご理解とご支援をいただき役割を果たしてまいります。私自身の活動における原点は、①会員の方々の声に耳を傾け、出来るだけ多くの会員のもとへ自ら足を運び、会員と顔の見える関係性を築くこと。②会員の不安、ご意見を真摯に受け止め会員とともに考える。③大きく変わり始めている医療環境に対して

会員とともに挑む。私一人の力では何も成し遂げることではできません。ともに考えていただくためには、会員一人一人が自分事として捉え、自ら考えていただくことが必要と考えます。そのためには、日臨技が進める方向性、事業運営の意図を理解していただくために「会員の声に耳を傾けること」「会員に伝える努力を惜しまないこと」を活動の原点と据えて努めてまいります。会員の意識を少しずつでも変えることにより、職能団体としての組織力強化に繋げていきたいと考えています。皆様方とともに、大きく変わろうとする医療環境の壁を乗り越えていきたいと思っております。

今後とも、会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

前会長 退任挨拶

前代表理事 会長 宮島 喜文



この度、私は日臨技の代表理事会長を任期満了で退任することになりました。

6期12年という長きにわたり、皆様のご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

振り返って見れば、「日臨技を新生させ、未来を拓く」をスローガンに掲げ、職能団体としてのあるべき姿を追求し、会員の「職を守り」、会員が「確かな仕事」ができるように、制度改革・法改正等の実現や生涯教育を進めて参りました。例えば、検体採取、精度管理など5本の法律改正や病理、管理などの認定技師制度の創設、国際学会や途上国への技術移転、熊本や能登半島地震への災害支援などに取り組んできました。従来からの懸案事項を解決し、新たな事業を手掛

けられたことも都道府県技師会や会員の皆様のご支援ご協力により実現できたものであり、会員数も7万人を超える医療技術団体に成長することができました。

それでも、時には予期せぬ事態が発生し、窮地に追い込まれたこともありましたが、常に支えてくれた皆様のお陰でその都度、困難を克服し、今日まで役目を果たすことができました。改めて御礼申し上げますとともに、多くの会員・関係者の方々とともに活動できた貴重な経験は私の誇りです。

今後も日臨技が刻々と変化する社会情勢に遅れることなく、会員の皆様の未来を開いていく職能団体として更に成長することを切に願い、会員の皆様のご活躍ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

新役員としての抱負【代表理事 副会長】

代表理事 副会長 竹浦 久司

令和6年度定時総会及び理事会において代表理事副会長に選出されました。大阪府の竹浦久司と申します。横地会長の新執行体制は、「日臨技を再考し、会員とともに考え、会員とともに挑む」をスローガンに会員のための日臨技すなわち会員一人ひとりの声が聞こえる風通しのよい日臨技を目指し、臨床検査技師の未来を見据え、執行部が一丸となって事業運営に取り組んで参ります。

これまでの私の技師会歴は、公益社団法人大阪府臨床検査技師会において2000年～2018年まで理事、副会長、会長を経て、その後は現在まで参与を努めております。日臨技としては、2016年～2017年は理事と近畿支部支部長を拝命し、2018年～2021年は近畿支部支部長を引き続き行い、執行理事として、定款・諸規程変更や検討、若手技師国際化対応力、組織強化を中心に務めさせていただきました。今期、与えられた主要な

職務は、総務・広報・システム・渉外になり、特に急いで行う必要性のある会員管理システムは、以前も関わっていたことから、安全性・安定性が重要なポイントと考えています。その中でもデータセキュリティー、バックアップと復旧を考え再構築したいと思います。それと支部を通して都道府県技師会との更なる連携強化を目指します。中長期的視点では、会員が日臨技へ期待することをできる限り実現することで、信頼を得ていく所存です。会員の皆様に興味を持っていただくような職能団体として活動をするための広報手段を再考し、会員との情報共有に努めます。最後になりましたが、日臨技の事業は会員皆様の協力がなければ実現しません。執行部は、これからの事業運営に会員皆様とともに歩んで参ります。今後も会員皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



代表理事 副会長 西浦 明彦

令和6年度定時総会で理事に選任され、その後の理事会において代表理事・副会長を拝命いたしました福岡県技師会の西浦明彦（65歳）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。特に九州支部の各県会長及び皆様から応援もいただいております。最初に自己紹介をします。出身は熊本県で、国立病院機構九州医療センター臨床検査技師長職を最後に平成31年（2019年）3月定年退職、その間6年間国立病院機構本部九州グループ医療担当臨床検査専門職を併任、現在は、くまもと森都総合病院の医療技術部長として働いています。技師会活動は平成28年（2016年）から3期6年福岡県会長、令和3年（2021年）5月には第70回日本医学検査学会を学会長として福岡市でWeb開催しました。日臨技では平成24年（2012年）から5期10年間理事で内2期4年間（2016年～2019年）は執行理事（認定担当）を行って参りました。今回2年ぶりに再任し、横地会長を中心に新執行体制として船出をいたしました。今年度は、前執行体制が掲げた令和6年度事業計画が動き始めています。大きな3本柱である公益目的事業、学術・職能支援事業、政策渉外・組織強化事業の内容を新執行体制で引継ぎ、皆一丸となって粛々と進めて行き、次年度に向けた方向性を見つめながら進んでいきたいと考えます。会長を

一番近くで支えるのは勿論、新任副会長としてすべてを理解して動くことは難しく思いますが、前期より残られた執行役員の方々も多くおられ心強い限りです。横地会長の公約のスローガンにも「会員とともに考え、会員とともに挑む」とあります。一人ではできなくても皆で話し合いながら進め、できる技師会を構築していきます。今期の私は「学会・認定」を主に担当します。全国・支部である学会の在り方を再度考え、会員が納得する学会とするためにも新たなガイドラインを早急に作成し、分かりやすい充実した学会を図って行きます。認定に関しても同様に各制度や研修会の在り方（VOD・現地）等の充実を図って行きたいと考えます。まずはこの与えられたことをきちんと理解し行動して結果を残すことから始めます。その上で臨床検査技師の発展のために一生懸命頑張り、日臨技の円滑な運営をはじめ内容全体を把握できるように努力し、結果として各事業に対して意見を聴き、指示できる副会長を目指します。そして人材育成を含め次世代へ繋げる日臨技となることを願っています。そのためにも、会員の皆様のご理解とご協力をいただき、時には助けて下さい。微力ではありますが頑張っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



代表理事 副会長 山寺 幸雄



令和6年度定時総会後の理事会において、代表理事・副会長に選任されました福島県の山寺と申します。理事としては5期目を務めることとなりますが、その間に北日本支部長、執行理事の任にも就かせていただきました。この度、横地新執行体制の一員として、本職を拝命し、その責任の重さを痛感しているところでございます。今までは、主に渉外（政策・法規）、支部運営、タスク・シフトを含めた教育研修などを中心に組み込んで参りましたが、今期は副会長の立場で、「学術・教育研修全般、生涯教育」を担当することになりました。職能団体としての日臨技にとって非常に大切な役割であると思っています。

現在、人口減少・少子高齢化の進展などの人口構造の変化により、特に地方を中心に人材不足が急速に進んでいます。そのため政府としては、医療デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進を解決策に掲げ動きだしております。臨床検査分野においては、従来からDXによる影響を大きく受けてきましたが、検査装置の自動化はますます加速していくことが予想されます。そのため医師の働き方改革に伴うタスク・シフト/シェアの業務をはじめとした新たな業務にも積極

的に取り組む必要があります。

また、現在の臨床検査分野は、まさに過渡期の状況にあります。本背景の中、職能団体として、医療現場等において必要とされる臨床検査技師の人材育成に注力することはもちろんのこと、私たちの近い将来、未来を意識した中長期的な事業計画や教育研修のあり方についての議論を深める必要があります。これからは専門性を確保しつつ、マルチタスクな臨床検査技師の育成が重要であると考えています。

しかしながら、これらの事業活動については日臨技だけで達成できるものではありません。都道府県技師会との連携と会員の皆様のご支援とご協力がなければ進めることはできません。また、政治的な取り組みもとても重要になってきます。そのためには技師会、そして技師連盟の組織強化は必要不可欠であると思っています。

将来へ向けて微力ではありますが、精一杯、会務を遂行していく所存でございます。会員の皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

全国会員の皆様 どうぞよろしく願いたします

執行理事・理事については次号、次々号でご紹介いたします。

第74回 日本医学検査学会



2025年 5/10(土)・11(日)

グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

+α ~臨床に貢献できる検査技師とは~

学 会 長 湯田 範規 独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 中央検査部
 実行委員長 藤井 和晃 公益財団法人 鳥取県保健事業団 健診事業部

主 催 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 担 当 一般社団法人鳥取県臨床検査技師会



第73回日本医学検査学会 報告

命を見つめ・未来を拓く

～ One step ahead 臨床検査 ～

学会長 油野 友二

(一般社団法人石川県臨床衛生検査技師会 監事)
(北陸大学 医療保健学部 学部長)

実行委員長 長原 三輝雄

(一般社団法人石川県臨床衛生検査技師会 会長)

第73回日本医学検査学会は、令和6年5月11日(土)・12日(日)石川県立音楽堂、ANAクラウンプラザホテル金沢、ホテル日航金沢、ホテル金沢、もてなしドーム地下広場の5施設を会場として現地開催し、5月23日(木)正午～6月24日(月)正午までオンデマンド配信を実施いたしました。学会プログラムは、一般演題561題(口演249題、示説312題)、特別企画として学会長講演、宮島喜文会長等による基調講演、日臨技企画5企画、特別講演4企画、72JAMT企画13企画、検査部門別企画25企画(教育講演8企画、シンポジウム8企画、パネルディスカッション3企画、ワークショップ1企画、ハンズオンセミナー1企画5分野)、そして共催セミナーはランチョンセミナー14セミナー、スイーツセミナー3セミナーが内訳です。日臨技企画には国際学生フォーラムや国際シンポジウム、情勢報告やタスク・シフト/シェアなどの企画のほか令和6年能登半島地震における日臨技の初動体制の企画をいただきました。特別講演2演題とパイプオルガンの演奏を組み合わせた市民公開企画では300名以上の市民を含む多くの方が参加され、大変好評をいただきました。

令和6年元旦、突然の50秒間の激しい揺れは、多くの尊い命、楽しい時間、貴重な思い出、そして素晴らしい能登の自然を失うことになりました。震災により学会開催をどうするか。まずは会場が被災していないか、参加者の安全が担保できるか、全国からの交通網・宿泊設備に問題がないか、それ以上に、石臨技の会員・家族にも被災された方がおり、被災地の病院施設での臨床検査支援が必要な場面もあり、避難所などでの健康管理活動が求められている現状がありました。自然災害に全力で医療支援を、それがまず第一でした。ですが、臨床検査における学術活動の歩みを止めることはできない。また、能登の支援のためには金沢での経済活動が重要であるとの行政の声に後押しされ、復興支援学会「がんばろう 能登・北陸」として開催3か月前の本年2月に全企画予定通り開催の発表を行いました。

今回の学会テーマ「命を見つめ・未来を拓く ～ One step ahead 臨床検査～」には、突然の環境変化や医療・IT技術の急激な変化の中で私たちは、何をすべきか、今、何ができるのかという問いがあります。そこには従来の臨床検査の世界から医療全体のあるべき姿である「なおし」と「いやし」を見据えた思考が必要でないか、そのための一歩、それを『One step ahead』としました。今回の震災はこの思いをより強くしました。

また、これまでの学会参加時の経験から、聴講したい特別企画と一般演題が同時刻、会場間の移動に時間がという問題を少しでも解消できないかと考えまし



た。その結果として一般演題の2/3をポスター発表とし、さらにポスターの演者に事前に6分間の講演ファイルをご提出いただき、ポスター上のQRコードから会期中、いつでも、何度でも参加者が聴講できるというシステムを導入しました。この結果、参加者は自分で日程をある程度調整することができるだけでなく、発表者もコアタイムに意見交換に集中できるようになりました。初めてのことで不安もありましたが、大成功であったと思います。

学会参加総人数は4,513名、当日参加人数は学生、協賛企業を含め3,701名、企業展示は57社422小間でした。地方開催でも多くの会員に参加していただいたことは意義深いと思います、一方で、現地開催終了後のオンデマンド配信の参加者は812名で、会場に来られない方のためにも今後も継続していく価値があると思います。34年ぶりの石川・金沢での開催は、加賀の百万石文化を堪能いただきたく、できる限りのおもてなしをしたいと準備を進めてきました。石川県や金沢市から助成をいただき石川県馳知事、金沢市村山市長にも式典にご臨席賜りました。久しぶりの規制のない情報交換会は、463名の参加で熱気あふれる交流の輪が咲きました。

中部圏支部の学術部門の皆様はじめ多くの方にご支援をいただき、テーマに沿った幅広い企画内容は質、量ともに気品ある充実したものになり、臨床検査技師の未来へと繋がるものとなったと自負しております。来年の第74回日本医学検査学会は一般社団法人鳥取県臨床検査技師会が担当で、学会長は湯田 範規(独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 中央検査部)、実行委員長は藤井 和晃(公益財団法人鳥取県保健事業団 健診事業部)、会期は令和7年5月10日(土)・11日(日)、グランキューブ大阪(大阪国際会議場)を会場に現地開催されます。是非、多くの会員の皆様の参加により盛会に開催されることを祈念いたします。

末筆ではございますが本学会開催にあたり多大なるご支援とご協力をいただきました日臨技中部圏支部の皆様、日臨技の皆様、石臨技の皆様、学会運営関係の皆様、ご参加いただいた会員の皆様、協賛企業の皆様にご心から御礼申し上げます。

受付 番号	施設 番号	施設名	共通	臨床 化学	免疫 血清	微生物	血液	細胞	一般	心電 図	超音 波	神経 生理	呼吸 機能 ・PDSG	輸血	病理	遺伝 子
28	9110261	株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	●	●	●
29	9010305	社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
30	9420080	市立大村市民病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
31	9280265	株式会社 兵庫県臨床検査研究所	●	●	●	●	●	—	●	—	—	—	—	●	—	●
32	9270046	社会医療法人 きつこう会 多根総合病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	—
33	9110268	株式会社TLC 戸田中央臨床検査研究所	●	●	●	●	●	—	●	—	—	—	—	●	—	●
34	9080078	JAとりで総合医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
35	9110045	大宮医師会 メディカルセンター	●	●	●	—	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—
36	9320049	社会医療法人 昌林会 安来第一病院	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	●	—	—
37	9330019	岡山赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
39	9780042	医療法人 協和会 第二協立病院	●	●	—	—	●	—	●	●	—	—	—	●	—	—
40	9470058	社会医療法人 友愛会 友愛医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
41	9200110	町立辰野病院	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—
42	9400172	久留米大学病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43	9010609	社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	●	—	—
44	9520003	つがる西北五広域連合 つがる市民診療所	●	●	●	—	●	—	●	●	—	—	—	●	—	—
45	9280033	社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
46	9130246	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47	9060036	山形県立河北病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
48	9340090	福山回生病院	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—
49	9130181	独立行政法人 東京労災病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
50	9330068	水島協同病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
51	9270297	医療法人 徳洲会 岸和田徳洲会病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
53	9210008	岐阜赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
55	9430069	国保水俣市立総合医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
57	9130716	東京都済生会 向島病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	—	—
59	9170027	一般財団法人 石川県予防医学協会	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
61	9190006	市立甲府病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	—
63	9040019	仙台市立病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
64	9130231	公益財団法人 東京都医療保健協会 練馬総合病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	—
65	9110017	北埼玉医師会立 メディカルセンター	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—
67	9340039	広島医療生活協同組合 広島共立病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	—	—	●	●	●
68	9340005	地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
70	9230155	独立行政法人労働者健康安全機構 旭労災病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
71	9340043	マツダ株式会社 マツダ病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
73	9050034	能代厚生医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
74	9400006	北九州市小倉医師会 北九州中央臨床検査センター	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	●	—	—
75	9390022	独立行政法人 国立病院機構 高知病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
76	9330272	医療法人 天和会 松田病院	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	●	—	—

受付 番号	施設 番号	施設名	共通	臨床 化学	免疫 血清	微生物	血液	細胞	一般	心電 図	超音 波	神経 生理	呼吸 機能 ・P-SG	輸血	病理	遺伝 子
77	9230381	公益財団法人 春日井市健康管理事業団 春日井市総合保健医療センター	●	●	●	—	●	—	●	●	●	—	●	●	—	—
78	9120081	地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
79	9110003	医療法人社団 愛友会 三郷中央総合病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
81	9080030	株式会社 日立製作所日立総合病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
82	9100011	国立大学法人 群馬大学医学部附属病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
83	9220055	独立行政法人 地域医療機能推進機構 桜ヶ丘病院	●	●	●	—	●	—	●	●	●	—	●	●	—	—
86	9130409	国家公務員共済組合連合会 立川病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
87	9220037	沼津市立病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
88	9200013	長野県医療生活協同組合 長野中央病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
89	9130060	日本赤十字社 医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
90	9110176	地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
91	9430004	熊本大学病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
92	9360030	徳島赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
93	9400073	地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
94	9140181	北里大学病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
95	9240012	三重県立総合医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●
96	9380045	松山赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
98	9260054	公益財団法人綾部市医療公社 綾部市立病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
99	9270069	社会医療法人 愛仁会 千船病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
100	9340083	公立学校共済組合中国中央病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
101	9120006	独立行政法人 国立病院機構 千葉東病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
102	9090012	地方独立行政法人 新小山市民病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
103	9130366	公立福生病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
104	9120227	東京慈恵会 医科大学附属柏病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
106	9110463	社会医療法人財団石心会 さやま総合クリニック	●	●	●	—	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
107	9260029	一般財団法人 京都工場保健会	●	●	●	—	●	—	●	●	●	—	●	—	—	—
108	9440152	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大分県済生会日田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	●	●	—
109	9130245	東京大学医学部附属病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
110	9170033	加賀市医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
111	9710029	株式会社 中部パソロジー	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	—
112	9400433	社会医療法人 青洲会 福岡青洲会病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
113	9230363	碧南市民病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
114	9040067	気仙沼市医師会 臨床検査センター	●	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—
116	9220060	地方独立行政法人 静岡市立静岡病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
118	9130044	江戸川区医師会 医療検査センター	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	●	—	—
120	9240034	遠山病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
121	9140546	上尾中央医科グループ 横浜相原病院	●	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	—	—
122	9040338	地方独立行政法人 宮城県立こども病院	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	—

受付番号	施設番号	施設名	共通	臨床化学	免疫血清	微生物	血液	細胞	一般	心電図	超音波	神経生理	呼吸機能・PDSG	輸血	病理	遺伝子
308	9220088	聖隷浜松病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
310	9130049	学校法人 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
311	9230042	独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
312	9400114	独立行政法人 国立病院機構 九州がんセンター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●
313	9080074	東京医科大学 茨城医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
316	9090045	那須赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
317	9110400	医療法人社団愛友会 蓮田一心会病院	●	●	—	—	●	—	●	●	●	—	●	●	—	—
318	9420049	地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
319	9200024	長野県厚生農業協同組合連合会 南長野医療センター 篠ノ井総合病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
321	9280280	宝塚市立病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
322	9290051	医療法人 新生会 高の原中央病院	●	●	●	●	●	—	●	—	●	—	—	●	—	—
323	9630002	公益財団法人愛世会 愛誠病院	●	●	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	—	—
325	9280125	社会医療法人 愛仁会 明石医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
326	9270055	独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
327	9310005	鳥取赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
328	9330017	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●
329	9170053	国民健康保険 能美市立病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
330	9430061	独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●
332	9130062	JR東日本健康推進センター	●	●	●	—	●	—	●	●	●	—	—	—	—	—
333	9160010	富山県済生会 富山病院	●	●	●	—	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
334	9620048	株式会社 ミロクメディカルラボラトリー 埼玉ラボ	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
339	9310050	鳥取県済生会 境港総合病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—
340	9420213	株式会社 シー・アール・シー 諫早検査室	●	●	—	—	●	—	●	—	—	—	—	●	—	—
342	9190020	社会医療法人 加納岩 加納岩総合病院	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●
343	9080089	茨城西南医療センター病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
345	9250035	長浜赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
346	9400168	社会保険 稲築病院	●	●	●	—	●	—	●	●	●	—	—	●	—	—

(編集後記) 本州は梅雨の中休みというには暑すぎる日々に皆様体調は崩されていませんか？子供の頃、遠い記憶の中では梅雨時期に始まるプールの授業は気温が低くて、くちびるを青くして震えながらやっていたような覚えがあるのですが、今年は暑すぎてプールができないというニュースを聞いて全く理解が追いついていません。梅雨が明けるとますます暑い夏が来るのでしょうか。大雨も心配です。皆様ご自愛くださいませ。

(宮原)